

## 党市議会議員 南畑さち代



猛暑の中、市長候補の島くみさんは元気いっぱい活動されています。告示日翌日の7月23日(月)午後6時過ぎ、大谷のオーストリート近くで、島くみさんの街頭演説がありました。(写真下)まだ厳しい暑さの残る時刻ではありましたが、約45人の方々が集まって下さいました。

参加を呼びかけた方の中に、思いがけない方の顔がありました。「選挙なんか行かない」「入場券は返送しようと思ってる」とまで言われていた方や、「月曜日は休業日なので、こちらには来ない」と言われていた方です。「カジノは絶対ダメ」と言い切っておられました。が、まさか来ていただけるとは思いませんでした。偶然通りがかった男性は、宣

## 「選挙なんか行かない」「カジノは絶対ダメ」と様々な方が参加

伝カーのすぐそばです。最後まで聞いてくれました。オークワの駐車場や影のところで、イスに腰かけた方や、車で前を通り過ぎた子ども連れのお母さんは車から手を振ってくれた後、改めて戻ってこられ、島さんと握手をされました。

そんな様子を見るにつけ、カジノ反対、福祉の充実、子育て支援など、島さんの公約は共感を得ている。しっかりと政策を訴え、「市政を変えるのは私たち一人ひとり」「あきらめず投票にいこう」と広げたいと強く思いました。暑さ対策を十分しながら頑張りますよ！



Relay Talk

## 街頭演説が盛況

## 県議員 奥村のり子の 読者ニュース

2018年7月29日 第321号

——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11  
☎&FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



左から共産党宮本衆院議員、自由党山本参院議員、島くみ候補 社民党福島参院議員

## 野党3党の国会議員応援

## 「カジノはあかん」各地で声援が

連日の猛暑！酷暑！記録的な気温の上昇による生活環境や農業はじめ産業への影響が大変心配です。

被災されたみなさんの生活再建や日常生活が早く取り戻せるようにするには政治の力が必要です。きめ細やかな十分な支援策を求めて行きたいと思えます。

さて、市長選も最終盤になってきました。市民と野党の共同代表の島くみ候補は炎天下のなかパワフルにがんばっています。島候補の「カジノ誘致は許さない」という訴えに共感の拍手が広がっています。私もこの間に

じいろ宣伝カーに乗って、市民連合のみなさんや活気ある住みよいわかやまをつくる会のみなさんとともに街頭から訴えをさせていただきます。

宣伝カーを止め、訴えをしていると必ず「カジノはあかん」という声が聞こえてきます。通行中の車の中から大きな声でこぶしを振り上げ激励をしてくれます。安倍政権への怒りが底に流れているように感じました。全国の首長選挙でも市民と野党の共同候補が勝利する状況が生まれています。安倍政治の審判を下す絶好の機会でもあります。「市民が主人公」の市政に変えるためみなさんといっしょに力を尽くします。女性市長の誕生を市民の手で実現させましょう。

(奥村のり子)

### のり子の週刊日誌(主なもの)

7月27日	午前中にいろいろ宣伝カー 視覚障がい者女性の会
28日	午前中にいろいろ宣伝カー ウォーキングクラブ懇親会 戦争展
29日	市長選投票日 地域訪問 戦争展
30日	河西無料生活相談 地域訪問 感謝デー
31日	会議
8月1日	会議
2日	地或訪問 女生委員会世話人会

### 市長選

## カジノで深刻な悪影響が それとも暮らし応援の市政か

西日本豪雨災害はかつてない広い範囲に未曾有の被害で示した。7月5日11万人に避難指示が出た日の夜、アベ首相を先頭に自民党議員数十人が飲み会で「赤坂自民亭」と受かるとか、大災害の陣頭指揮に立つべき石井国交相(公明所属)を長時間国会に張り付けカジノ法案成立優先で人命より賭博優先です。カジノを「日本の成長戦略の目玉」と位置付けるアベ氏の目玉は何を見ているのでしょうか。16年12月成立の「カジノ解禁推進法」の提案議員5人全員に米国カジノ企業から資金提供してまで日本カジノの地ならしを進めてきた「悪質な売国法」が20日、

自民・公明・維新の「賭博党」によって強行成立しました。ギャンブル依存症の拡大、多重債務問題の再現、青少年への悪影響、反社会勢力の介入、風俗の悪化など国民生活に多大な悪影響を与えます。そのうえ、日本に進出する海外カジノ企業の利益を最大にし、国民には被害を極大にします。

しかし、法の仕組みからカジノ実施は自治体から国への申請が必要です。カジノ反対の首長を選出することが極めて重要です。法案が成立した直後の和歌山市長選の現職はカジノ誘致派です。何としても市民と野党の候補が勝利しなければなりません。それはアベ政権に大きな打撃となるでしょう。最新の世論調査では国民の65%がカジノ反対です。

読者の皆さん、残る時間はわずかですが、投票箱のフタが閉まる最後の最後まで力を振り絞って、大勢の方々に呼びかけましょう。(編集室)

